

脱炭素まちづくりアドバイザー紹介

氏名	横田 英靖	所属	エネルギー・アイ・研究所
専門領域	省エネルギー支援、脱炭素計画、熱供給事業、コージェネレーション、BCP支援	居住地域／活動地域	神奈川県/全国
キーワード	省エネルギー診断、脱炭素伴走型支援、脱炭素まちづくり、再生可能エネルギー、バイオマス、雪氷冷熱、自動車普及に伴うスタンド計画	派遣形式	スポット型、伴走型、都道府県型
略歴	・東京ガスにて、省エネ技術支援、ボイラ・コジェネ技術開発、熱供給事業計画・建設、天然ガス自動車等の業務を経験 ・NEDO技術開発機構及びエネルギー総合研究所に出向し、バイオマス、雪氷冷熱、エネルギー技術戦略等を担当 ・熱供給会社3社に出向・転籍し、プラント建設・運営に従事、省エネルギーセンター上級技術専任職として技術支援 ・令和元年にエネルギー・アイ・研究所を開業、省エネルギー診断、脱炭素伴走型支援、BCP支援等を実施		
過去の地方公共団体との関わり	・NEDO技術開発機構の雪氷冷熱実証事業に関して、尾花沢市及び岩見沢市の公共施設で実証試験を実施 ・博士論文「水産都市の環境・防災まちづくりに向けた地域エネルギーシステムに関する研究」の大規模13漁港を含む水産都市のフィールド調査につき、特に八戸市、石巻市、三浦市、浜田市の職員の皆様の協力を得て実施（他は県の漁港事務所等） ・横浜市経済局の地域セミナーにて、「省エネアドバイス等について」を講演（令和5年4月、市内3カ所） ・令和3年から現在まで、神奈川県BCP専門家派遣事業の伴走型支援を実施、テクニカルショウヨコハマ2024及び2026でBCP講演 ・福島県内自治体の中小企業脱炭素支援業務で、脱炭素伴走型支援を実施（令和7年度、2社）		
一言	・これまでの業務経験を活かしつつ、社会人学生として水産都市の環境・防災まちづくりの研究にチャレンジいたしました。中小企業診断士として6次産業化にも関心を持ち、陸上養殖や観光等を含めた水産都市の賑わいも検討いたしました。 ・現在は省エネルギー支援や脱炭素伴走支援等を行いつつ、各自治体の制度設計にも深い関心をもっております。 ・できれば、省エネルギー支援を軸足としつつ、環境政策により地域の賑わいまちづくりのお役に立てれば幸いです。		
参考URL	・博士論文「水産都市の環境・防災まちづくりに向けた地域エネルギーシステムに関する研究」 - コージェネレーションを中核とした場合の検討 - : https://ynu.repo.nii.ac.jp/records/9957 ・北海道古平町地域エネルギービジョン（令和2年1月）P.53に、同上研究の一部を含む参考資料が掲載 : https://www.town.furubira.lg.jp/common/img/content/cassette_76_pdf02_20230615_152956.pdf		

